

平成29年度 第1回熊本大学建設工事等入札監視委員会議事概要

開催日時及び場所	平成30年3月6日(火) 10時00分～11時40分 熊本大学事務局3階 特別会議室	
委員	委員長 三浦宏之(三浦・江越法律事務所) 委員 外山啓太(福岡監査法人) 委員 齊藤郁雄(熊本高等専門学校)	
審議対象期間	平成29年1月～平成29年12月	
抽出案件(合計)	6件	(備考) ・今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。  ・文部科学省入札監視委員会の点検事項を参考に抽出された案件について個別に審議を行った。
工事(小計)	4件	
一般競争 (政府調達協定対象工事)	0件	
一般競争 (政府調達協定対象工事を除く)	3件	
公募型氏名及び 公募希望型競争	0件	
通常指名競争	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務	2件	
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問とそれに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

## 別紙

質 問	回 答
1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等について（報告）	
<p>資料1：平成29年度入札監視委員会工事及び設計業務等一覧（平成29年1月～平成29年12月契約分）</p> <p>・災害復旧の関係で工事業者の仕事が多くて、落札や応札がないということはなかったのか。</p>	<p>本学の場合、先ほどの参考資料3にあるように2億円までは、随契を認めるということで見積もり合わせて業者を決めることもあり、ほとんどの事業について割と早い段階で契約できた。しかし、昨年末ぐらいの案件から公募してもきてもらえない状況があった。</p>
<p>資料2：指名停止等一覧表</p> <p>・どういった場合に指名停止となるのか。</p>	<p>例えば、低入札の案件で調査中に、入札業者に積算のミスがあり辞退をした場合など、入札遅延をしたということで、指名停止になることがある。</p>
2. 審議対象建設工事及び設計・コンサルティング業務の審議について	
<p>資料3：(本荘中)ライオン再生(排水設備等)工事 【一般競争入札（総合評価落札方式）】 審議事項：競争入札及びプロポーザル方式において 応札(応募)者が1者のみの事業</p> <p>・応札業者が1者だけとのことだが、元々この入札の条件に当てはまる業者は何社ぐらいあるのか。</p> <p>・応札業者が少ないと条件を緩和することになるが、緩和の優先順位などはあるのか。</p> <p>・条件を緩和することにより、対応していけるのか。</p>	<p>具体的な業者数は把握していないが、県内の今まで応札した経験がある業者はかなり該当するものと思われる。</p> <p>地理的条件については、状況に応じては九州管内に広げたりもする。また、配置予定技術者については、法令で定められた所は、絶対条件として守らなければならない部分もある。また、工事経験については、ある程度、緩和出来る部分もある。</p> <p>発注する案件によって、難しい工事であれば、実績などがないと不安であるが、どこの業者でも経験しているような案件であれば、多少緩和しても、特に質が落ちるなどの懸念は少ない。案件毎に対応しているのが実状。</p>
<p>資料4：(大江北)自然共生型産業イノベーションセンター新営機械設備工事 【一般競争入札（総合評価落札方式）】 審議事項：競争入札及びプロポーザル方式において 応札(応募)者が1者のみの事業</p> <p>・競争参加資格に等級のランクがあるが、これは自由に拡大出来るのか。</p> <p>・新営機械工事とはどんな工事か。</p>	<p>基本的に予定価格の金額に応じた等級の設定が規定されているが、競争参加が稀少であると認められるときは、一級、二級上位又は一級下位を加えることが出来る。</p> <p>空調設備工事、衛生管理、水道、ガスなどをまとめて発注する工事。</p>

## 別紙

質 問	回 答
<p>・指名競争入札は行っていないのか。間口が広がると逆に応札が減ったりすることはないのか。</p>	<p>行っていない。何年前までは、指名競争入札が一般的であったが、談合の温床になるため、国の方針として現在は行っていない。</p>
<p><b>資料5：(黒髪)龍神橋架け替えに伴う擁壁移設その他工事</b>  <b>【一般競争入札(総合評価落札方式)】</b>  <b>審議事項：・競争入札及びプロポーザル方式において</b>  <b>    応札(応募)者が1者のみの事業</b>  <b>    ・入札参加者に対して低入札業者の割合が</b>  <b>    80%以上の事業</b></p>	
<p>・低入札業者とは。</p> <p>・予定価格の積算は、今回の熊本地震のような災害のため、資材が高騰したような場合、積算に影響が出ることはあるのか。</p>	<p>調査基準価格を下回ると低入札調査の対象となる。</p> <p>公共工事の積算基準の中で、市販の刊行物を採用することになっており、刊行物の中で熊本県の単価の表示がなされており、影響することもありうる。</p> <p>また、熊本県は地震災害があったため、今年度は工事の間接費を若干、割増することになっている。</p>
<p>・予定価格を積算する際の公共工事の積算基準は、業者に公表されているのであれば、予定価格と入札金額に差は出ないのではないか。</p>	<p>業者に公開されている物価資料の他に、専門の業者から取得する見積書も勘案して積算するため、その部分での差も出てくる。</p> <p>また、本案件の業者は、近隣に同種の工事を行っており、資材を転用出来たのも低入札になった要因の一つだと思われる。</p>

## 別紙

質 問	回 答
<p>資料6：（黒髪北）黒髪北E1他災害復旧工事 【随意契約】 審議事項：・随意契約のうち少額随契でない事業 ・6,000万円以上の工事で一般入札を行わなかった事業</p>	
<p>・金額は関係なく随意契約できるのか。  ・見積業者の選定についてはどのようにしているのか。</p>	<p>参考資料3より、高度な技術を必要としない改修・仮設工事等の災害復旧事業においては、2億円まで随意契約が出来る。  競争参加資格を満たし、国立大学法人の工事を経験し、その中でも本学を経験している業者を選定している。</p>
<p>資料7：（京町）教育学部附属中学校体育館改修その他設計業務 【一般競争入札（最低価格落札方式）】 審議事項：落札率が50%以下の事業</p>	
<p>・なぜ落札価格が安くなったのか。</p>	<p>この案件については、業者が国立大学法人の設計業務の実績を作りたいとの意欲があり、業者努力により落札価格が安くなったものと思われる。</p>
<p>資料8：（黒髪北他）五高記念館他災害復旧設計業務 【随意契約】 審議事項：・随意契約のうち少額随契でない事業</p>	
<p>・見積の依頼は2者だったのか。</p>	<p>重要文化財の設計業務のため、文化庁や文科省から重要文化財建造物修理工事主任技術者の資格を有する団体との契約が必要との指導があったため。</p>
<p>3. その他</p>	
<p>ご意見・要望について</p>	
<p>・資料を事前に配布してほしい。</p>	